



なが ほし ねが
流れ星に願いを!

ことし ふゆ ざりゅうせいぐん ちゅうもく なが ほし
**今年の冬はふたご座流星群に注目! 流れ星にどんな
ねが
お願いをしようかな? 1月には部分日食もあるよ!**

12月14日(金)午後9時ごろ



ほうしゃてん
放射点を中心に
いろいろな方向
で見えるよ。



ふたご座流星群

りゅうせいぐん
Q. 流星群のピークはいつですか?

12月14日(金)午後9時ごろ

観察のおすすめは、

★12月13日(木)の夜~14日(金)

★12月14日(金)の夜~15日(土)

Q. いくつくらい見えますか?

夜空の暗いところで、ピークのころ

40個程度見えるかもしれません。

Q. 流れ星を見つけるコツは?

★空全体を広く見渡してみましよう。

★15分以上は観察しましよう。

観察のときに気をつけること

★とても寒いので、暖かい服装を。

★お家の人と一緒に観察しよう。

なが ほし ちい
流れ星は、小さなチリが
地球の大気とぶつかって
ひか
光っているんだよ!



こくりつてんもんたい すい よる ざりゅうせいぐん なが
国立天文台は12月12日(水)夜から『ふたご座流星群を眺めよう2018』

キャンペーンを行います。みんなの観察結果を特設サイトから報告しよう!

ふたご座と流れ星 2012年12月13日撮影

2019年1月6日(日)の部分日食

1月6日(日)、太陽の一部が欠けて
見える部分日食がおこります。

欠け 始め: 午前8時42分

最も欠けるときの: 午前10時2分

終 わ り: 午前11時31分

欠けている様子を観察するためには、
日食メガネやしゃ光板が必要です。

安全に観察するために



太陽を
直接見ない
でね!!

日食メガネ

で観察中



静岡での見え方 午前11時31分

午前10時2分 終わり

最大

午前8時42分

欠け始め

最大で約4分の1

欠けて見える日食を

みんなでみよう!

南東

ステラナビゲーターで作成

部分日食
観察会

日時: 2019年1月6日(日) 午前8時30分~11時30分

あめ ちゅうし ばしょ かがくかんおくじょう さんかりよう せりよう
(雨やくもりのときは中止)、場所: 科学館屋上、参加料: 無料